

茨城ビルメンニュース

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会



「まつりつくば」 フォトライブラリ観光いばらき公式HPより

技の継承 人の躍動 50年の歩みを力に

Contents

- | | | | |
|----|---------------------|----|----------------|
| 2 | 第52回 通常総会 開催 | 11 | 各委員会だより |
| 8 | 第37回 優良従業員表彰式 開催 | 11 | 会員告知板 |
| 9 | 第48回 いばらきBMゴルフ大会 開催 | 12 | 私の楽しみ（はなしのリレー） |
| 10 | 理事会だより | 13 | 編集後記 |

「第52回通常総会」開催



一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の「第52回通常総会」と、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の「令和8年通常総会」が、6月16日（火）午後1時30分から、ホテルレイクビュー水戸で盛大に開催されました。

協会総会は、佐々木理事の司会により、石田副会長の「開会のことば」で始まりました。

主催者を代表して、川上会長のあいさつ後、議事に入る前に、「第37回優良従業員表彰式」が行われ、川上会長から、11名（当日出席者）の受賞者に表彰状と記念品が授与されました。

続いて、ご来賓の茨城県保健医療部生活衛生課長小森 春樹 様、茨城労働局労働基準部健康安全課長土井 昌利 様、一般社団法人茨城県警備業協会会長鴨志田 聡 様からご祝辞をいただきました。

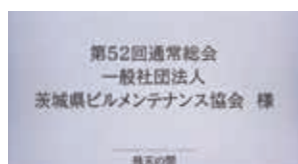


ご来賓と受賞者の皆様の退席後、司会者から、本日の出席会員数について、正会員64社の2分の1を超える50社（出席会員：28社、委任状提出：22社）の出席を得たとの総会成立宣言があり、議長に藤平浩明氏（茨城グローブシップ㈱）を選出しました。

次に、議事録署名人に、藤平議長、川上会長、中根 正治氏（日東メンテナンス㈱）を選出し、議事に入りました。



開会のことば



閉会のことば



司会：佐々木理事



議長：藤平氏



（政連総会）議長：椎名氏

<議 事>

第1号議案「令和7年度事業報告について」

第2号議案「令和7年度収支決算について」

一括して小室事務局長から説明され、続いて鈴木監事から監査報告があり、それぞれ原案どおり決議されました。

第3号議案「理事の辞任に伴う後任の理事の選任について」

選挙管理委員会的那花委員長から、本案件は、学識経験者の理事1名が任期1年を残して辞任したことに伴い、後任の理事を総会の決議によって選任するものであること、その任期は前任者の任期が満了となる来年の通常総会が終了するまでの1年間であることが説明されました。次いで、第3回理事会で決議を受けた学識経験者の理事1名について報告があり、原案どおり理事1名が選任されました。

<報告事項>

報告事項1「令和8年度事業計画について」

報告事項2「令和8年度収支予算について」

一括して小室事務局長から説明され、特に質問はありませんでした。

大野副会長の「閉会のことば」で、総会は終了しました。

その後、休憩をはさみ、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の総会が開催されました。

議長に椎名 誠 氏（㈱シイナクリーン）を選出し、椎名議長の議事進行により、提出された議案は全て原案どおり決議されました。

当日は、大変お忙しい中、ご臨席を賜りましたご来賓の方々、並びに長時間に渡りご審議をいただいた会員各社の皆様方に、心から感謝申し上げます。



会長あいさつ

一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会
会 長 川上 英則

本日は、大変お忙しいところ、通常総会に多くの方々のご出席を賜り、役員一同、深く感謝申し上げます。

また、ご来賓としまして、ご多忙の中、県保健医療部生活衛生課長の小森様、茨城労働局労働基準部健康安全課長の土井様、並びに茨城県警備業協会 会長の鴨志田様のご臨席を賜り、心からお礼申し上げます。このように、会員の皆様一堂に会し、総会を開催できますことを、大変うれしく思っております。

さて、世界の社会情勢に目を向けますと、中東情勢の緊迫化をはじめ世界各地での紛争などが継続し先が見通せない状況であり、燃料や原油由来の物資の不足など、世界経済に多大な影響を与えております。

我々ビルメンテナンス業界を取り巻く経営環境も、そのような状況を受け、原油由来のポリ手袋、ワックス、洗剤などの不足、エネルギー価格をはじめとする物価高騰や賃金上昇、人口減少社会の到来による人手不足など、大変厳し

い状況が続いております。

特に、我々業界が直面している大きな課題は、労務費や資材高騰分の価格転嫁と、人手不足対策であります。価格転嫁につきましては、県において、一昨年度から変更協議に対応していただき、さらに今年度からは価格変更に係るスライド制度が導入されるとのことで、その対応に大変感謝申し上げます。

協会といたしましても、県のみならず、国や市町村、さらには民間発注者に対しても適正な価格転嫁の必要性を訴え、働く方々の処遇改善と賃金水準の向上、そして企業が適正な利潤を確保できる環境づくりを進めてまいります。それこそが、若い世代に「この業界で働きたい」と思ってもらえる魅力ある産業へとつながるものと確信しております。

また、技術やノウハウを次世代へ継承していくことも、私たちに課せられた重要な使命であります。ベテランの経験と若い世代の感性を融合させ、多様な人材が活躍できる環境を整えることで、持続可能な業界づくりを目指してまいります。

さて、当協会の事業につきましては、昨年度はおかげ様で、すべて計画通り実施することができました。

主な事業を申し上げますと、8月の「清掃作業従事者研修指導者講習会」をはじめ、9月にはアスベストの保全と対策をテーマとした講演

や施設設備を見学した「技術者研修会」、10月には「労働安全衛生大会」や、115名もの参加者を得て開催した創立50周年記念事業、11月には「ビルクリーニング技能検定受検準備講習会」、1月には、大井川知事をはじめ多数のご来賓をお招きし、「賀詞交歓会」を開催するなど、現場で働く方々の資格取得の支援や業界の発展に努めてきたところでございます。

これらの事業が滞りなく開催できましたのも、各役員をはじめ、会員の皆様のご尽力とご協力の賜物と、感謝申し上げる次第でございます。特に、50周年記念事業においては、特別会費の納入など、会員の皆様の多大なるご支援・ご協力に改めて御礼申し上げます。

そして、本年度は、50年の歴史を礎として、新たな半世紀への第一歩を踏み出す年でもあります。令和8年度の協会スローガンとして「技の継承 人の躍動 50年の歩みを力に」を掲げました。先人たちが築き上げてこられた技術と信頼を未来へ繋ぎ、一人ひとりが生き生きと活躍できる業界を築いていく。そして、50年の歩みを力に変え、新たな価値創造へ挑戦していく。そのような思いを込めております。

今後も、人材育成をはじめとする各種事業を着実に推進し、会員企業の発展と業界全体のさらなる飛躍に努めてまいりますので、引き続き、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

なお、令和7年度の事業報告及び決算、令和8年度の事業計画及び収支予算の詳細につきましては、この後、事務局よりご説明申し上げますので、慎重なるご審議を賜りますようお願い申し上げます。

また、本日は、議事に先立ちまして、優良従業員表彰を執り行います。

今回、受賞されました13名の皆様には、心からお祝いを申し上げます。皆様方には、長年に渡り、それぞれの職場において誠実に業務に励まれ、他の模範として会社及び業界の発展に多大なるご貢献をいただきました。そのご功績に深く敬意を表しますとともに、今後も健康に十分ご留意いただき、ますますご活躍されますことをご祈念申し上げます。

結びに、会員各社のさらなる繁栄と、本日もご出席の皆様方のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、総会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。本日は、どうぞよろしくお願い申し上げます。

人材育成強化図る 総会で優良表彰も
県ビルメンテナス協会（川上英則会長）は16日、水戸市内で通常総会を開き、昨年度の事業報告と収支決算などを承認した。川上会長は「ベテランの経験と若い世代の感性を融合させ、多様な人材が活躍できる環境を整えることで、持続可能な業界づくりを目指す」とあいさつした。

本年度は「技の継承 人の躍動 50年の歩みを力に」をスローガンに掲げ、人材育成の強化など次なる半世紀に向けた業界の発展に取り組む。優良従業員表彰も行われ、長年にわたる業界の発展に寄与した13人に川上会長から表彰状が贈られた。

令和8年6月21日付 茨城新聞

魅力ある産業づくりへ 第52回通常総会を開催

県ビルメンテナス協会（川上英則会長）は16日、第52回通常総会をホテルインビュウ水戸にて開催した。委員状を授け50人出席し、2026年度事業報告と収支決算を承認。また、議事に先立ち、優良従業員表彰式を行い、13人の功労をたたえた。冒頭、川上会長が「一人ひとりが生き生きと活躍できる業界を築いていく」とあいさつした。

引き続き、第52回優良従業員表彰式を開催。受賞した13人の功労をたたえ、川上会長から賞状と記念品を授けられた。

その後、川上会長のあいさつに続き、第52回通常総会を開催。川上会長は「ベテランの経験と若い世代の感性を融合させ、多様な人材が活躍できる環境を整えることで、持続可能な業界づくりを目指す」とあいさつした。

本年度は「技の継承 人の躍動 50年の歩みを力に」をスローガンに掲げ、人材育成の強化など次なる半世紀に向けた業界の発展に取り組む。優良従業員表彰も行われ、長年にわたる業界の発展に寄与した13人に川上会長から表彰状が贈られた。

令和8年6月18日付 日本工業経済新聞



来賓ご祝辞

茨城県保健医療部 生活衛生課
課長 小森 春樹 様

ただいまご紹介をいただきました茨城県保健医療部生活衛生課長の小森でございます。

本日ここに、茨城県ビルメンテナンス協会の第52回通常総会並びに第37回優良従業員表彰式が、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

川上会長をはじめ、会員の皆様方には日頃から、安全・快適な住環境の提供にご尽力いただき厚く御礼申し上げます。

また、長年の功績が認められ本日表彰を受けられました皆様、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍をご期待申し上げます。

さて、県では、国内外の観光需要を効果的に取り込むため、本県の強みである「花絶景」や「体験」を活かした観光コンテンツの磨き上げを進めるとともに、戦略的な誘客プロモーションを展開しております。その結果、県内観光の話題が多くメディアに取り上げられるなどの効果もあり、先月のゴールデンウィークには200万人近くの方々に県内各地にお越しいただきました。

また、茨城空港におきましては、一部路線の運休もございましたが、昨年度の旅客数は、国内線・国際線をあわせまして過去最多となる約83万人となりました。

茨城県に訪れていただいた皆様に満足いただくためには、建築物の設備管理をはじめ、清掃、衛生管理さらには警備防災など安全に過ごしていただく環境作りが大変重要でございます。

最近では岡山県の温浴施設で国の基準値を超えるレジオネラ属菌が検出された事案が発生しております。ビルメンテナンスにおいても冷却塔、加湿装置、貯水槽などレジオネラ属菌が発生しうる箇所がありますので、施設設備の清掃

消毒、残留塩素濃度の維持、定期的な水質検査の実施などレジオネラ症対策を徹底するとともに、安全・快適な住環境の提供になお一層のご協力をお願い申し上げます。

また、昨年度は公共調達における価格転嫁についてご要望いただいたところではありますが、今後も国の動向を注視し、新たな支援策などありましたら速やかに情報提供していく所存でございます。

引き続き、協会の皆様との情報交換等に努めてまいりますので、今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後になりますが、茨城県ビルメンテナンス協会の益々の発展と、ご参会の皆様方のご健勝、ご繁栄を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。





来賓ご祝辞

茨城労働局 労働基準部 健康安全課
課長 土井 昌利 様

ただ今ご紹介にあずかりました茨城労働局労働基準部健康安全課長の土井でございます。

本来であれば、局長または労働基準部長が出席してご挨拶申し上げますところですが、本日公務により出席がかなわず、代わりましてご挨拶申し上げます。

本日、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の通常総会が、このように盛会に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

川上会長をはじめ、協会の役員の皆様並びに会員事業場の皆様におかれましては、日頃より労働行政の推進、とりわけ労働者の安全と健康の確保に、格別のご理解とご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

また、本日、優良従業員表彰を受けられました13名の皆様、誠におめでとうございます。

皆様のこれまでのご努力と、それぞれの職場へのご貢献に対し、深く敬意を表しますとともに、今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。

さて、本日は、貴重なお時間を頂戴しておりますので、私から安全衛生に関して2点ほどお話しさせていただきます。

はじめに、熱中症対策について申し上げます。

これから本格的な暑さを迎え、熱中症の発生が懸念されるところです。

昨年、労働安全衛生規則が改正され、熱中症の重篤化を防ぐための報告体制の整備や手順作成、関係者への周知が義務付けられました。

その結果、業務に関連する熱中症での死亡者数は県内・全国ともに前年よりも減少いたしましたが、一方で、休業4日以上之死傷者数は、昨年の猛暑の影響により、過去最多となっております。

本日お配りしております資料のとおり、本年3月には「職場における熱中症防止のためのガイドライン」も新たに策定されております。

昨年の県内の熱中症の発生事例の約半数は屋内で発生しておりますので、ガイドラインをご参考に、それぞれの職場において、熱中症リスクに応じた対策を講じていただきますようお願い申し上げます。

次に、労働災害の発生状況について申し上げます。

昨年、茨城県内のビルメンテナンス業において、業務中の負傷や疾病により4日以上休業された方は49人と、前年の43人から6人増加しております。

その内訳をみますと、「転倒」によるものが最も多く、全体の約4割を占めており、次いで、脚立やはしごからの「墜落・転落」となっており、この二つで全体の3分の2を占めております。

また、年齢別では、60歳以上の労働者による災害が全体の約6割を占めています。

労働者の高年齢化が進む中、高年齢労働者の災害は年々増加しており、災害発生率も高くなっておりますが、その背景には、加齢に伴う筋力やバランス能力、視力などの身体機能の低下があると考えられています。

特に「転倒」や「墜落・転落」、「腰痛」のリスクが高まりやすく、若年層と比較して休業期間が長期化する傾向があります。

こうした状況を踏まえ、昨年、労働安全衛生法が改正され、本年4月から、高年齢労働者の特性に配慮した作業環境の改善等の措置が、事業者の努力義務とされました。また「高年齢者の労働災害防止のための指針」も新たに策定されております。

厚生労働省では、中小企業事業者を対象に、高年齢労働者の安全衛生対策に要する費用の一部を補助する「エイジフレンドリー補助金」の制度を今年度も設けております。こちらの補助金では高年齢者の熱中症対策にかかった費用についても対象となりますので、ぜひご活用ください。

結びに、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会並びに会員事業場の今後ますますのご発展と、本日ご出席の皆様のご健勝を祈念申し上げます、挨拶とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。



来賓ご祝辞

一般社団法人茨城県警備業協会
会 長 鴨志田 聡 様

只今、ご紹介をいただきました茨城県警備業協会会長の鴨志田でございます。

本日は、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会第52回通常総会が、かくも盛大に開催されましたことを、心よりお慶び申し上げます。また、川上会長をはじめ、ビルメンテナンス協会の皆様方には、平素より多大なるご厚誼を賜りますとともに、格別のご指導、ご支援を賜っておりますことに、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さらに、川上会長におかれましては、去る5月22日に開催いたしました当協会の総会にご臨席を賜り、ご丁寧なるご祝辞を頂戴いたしました。重ねて厚く御礼申し上げます。

ただ今、「第37回優良従業員表彰」が行われましたが、受彰の榮に浴されました皆様、誠におめでとうございます。

日頃より、各職場において誠実に職務に励まれ、その積み重ねが本日の榮譽に結びついたものと拝察いたします。

皆様の真摯な姿勢は、各企業のみならず、業界全体の信頼と発展に寄与するものであり、今後の更なるご活躍をご期待申し上げます。

さて、昨今の社会・経済情勢に目を向けますと、国内においては経済活動の回復基調が続いているものの、資源価格の高止まりや物価上昇の長期化、人手不足の深刻化など、企業経営をとりまく環境は依然として厳しい状況でございます。

また、世界に目を転じますと、中東地域における緊張の高まりをはじめとして、地政学的リスクが一層増大するなど、国際情勢は依然として不安定な状況でございます。さらに、各国の経済政策の変動や国際的な分断の進行等により、世界経済の先行きにも不透明感が広がっております。

こうした状況の中、社会全体では、DX化やAI技術の進展が急速に進んでおり、私ども労働集約型産業におきましても、従来の枠組みにとらわれない業務の高度化・効率化への対応が求められております。

一方で、このような変化の時代だからこそ、人の力の重要性はますます高まっているものと認識しております。企業活動の基盤はやはり人材であり、その育成と定着こそが、今後の競争力を左右する最も重要な要素であると考えております。

その点におきまして、ビルメンテナンス協会様が、人材育成を協会事業の柱として、各種技能講習会や研修、競技大会等を積極的に展開されていることは、誠に意義深く、心から敬意を表するものであります。私ども警備業界におきましては、大いに学び、連携を深めてまいりたいと考えております。

なお、本日ご参会の皆様方の中には、警備業を併せて営んでおられる事業所様もいらっしゃるかと承知しております。安全・安心という社会基盤を支える両業界が、これまで以上に連携を強化し、相互に補完し合いながら発展していくことが、今後ますます重要になるものと確信しております。

ご参会の皆様には、今後とも、より一層のご厚誼、ご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、茨城県ビルメンテナンス協会の益々のご発展と、ご参会の皆様方のご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。

「第37回 優良従業員表彰式」開催



代表して表彰状を受け取る豊島様

6月16日（火）、協会の通常総会に先立ち、「第37回優良従業員表彰式」を開催しました。

表彰式では、会員各社のそれぞれの分野において長年にわたりご活躍、ご貢献をされた13名（当日の出席者は11名）の受賞者に、川上会長から表彰状と記念品が授与されました。

それに続き、受賞者を代表して、(株)塚越産業の中原 二三男 様から謝辞をいただきました。

各受賞者の皆様方の今後ますますのご活躍とご健勝を祈念申し上げます。



代表謝辞：中原様



表彰者名簿

氏 名	所属会社名
豊 島 恭 英	(株)裕生 つくば営業所
岩 瀬 守 樹	茨城グローブシップ(株)
大 場 裕 樹	茨城グローブシップ(株)
大 内 典 子	(株)暁恒産
伊 勢 佳太郎	高橋興業(株)
高 嶋 栄 児	高橋興業(株)
磯 崎 ゆかり	J R水戸鉄道サービス(株)

氏 名	所属会社名
小 松 由美江	J R水戸鉄道サービス(株)
寺 門 悦 子	東京美装興業(株) 茨城営業所
坂 本 信 一	テスコ(株) つくば支店
新 岡 千 春	総合建物サービス(株)
戸 辺 春 江	日和サービス(株)
中 原 二三男	(株)塚越産業

(順不同・敬称略)

第48回

いばらき B Mゴルフ大会 開催



会員相互のコミュニケーション促進事業の一環として、恒例の「第48回 いばらき B Mゴルフ大会」を初参加 8 名を含む総勢41名の参加者にて開催しました。

当日は、7月初旬の梅雨の真っ只中、(過去の大会に例を見ないほどの) 朝から大雨でしたが、昼頃には雨も上がるとの予報に期待を寄せ、参加者の方々は談笑しながらスタートの準備をされていました。

開会式では、川上会長から、「今日はゴルフ日和とはいきませんが、日頃の疲れを癒し、相互のコミュニケーションをとって、楽しくプレーしましょう」とのあいさつの後、各組がスタートしていきました。

最初の頃は、雨も強く、コースやバンカーには水たまりがあり、なかなか大変なコンディションでしたが、少し経つと雨も小降り、そして昼前には雨もあがって、熱のこもったプレーが繰り上げられました。

参加者の皆様には、業務ご多忙中のところ、多数のご参加とご協力をいただき、今大会も無事に終了することができました。また、毎回、大会の準備、運営をいただいている水島理事、並びに大会の写真撮影をご担当いただいている広報報員会の館副委員長には深く感謝申し上げます。

次回も多数の皆様のご参加をお待ちしております。

期 日：7月2日(木)

会 場：豊里ゴルフクラブ つくば市田倉5185

参加者：11組41名

結 果：優 勝 伊勢 一則(株クリーンジャックシステム)

準優勝 人見 史企(株ニッセイ結城)

3 位 篠塚 健次(太平ビルサービス株)



優勝：伊勢 氏と石田副会長

「第48回 いばらき B Mゴルフコンペ」

優勝記

株式会社 クリーンジャックシステム
伊勢 一則

この度は、伝統ある素晴らしいゴルフコンペで優勝させていただき大変光栄に思います。

朝から降りしきる雨の中、ご参加の皆様も濡れるのを覚悟の上でご参加されたと思います。

スタート前の開会式では、これはすごい雨だねえと嘆く声も聞こえてきました。練習グリーンでパットの感覚を確かめる人は皆無。誰もパターの練習もせずにスタートという状態でした。

私も上下カッパを着込み防雨対策をして臨みまた。

同組では、元協会長の大山さん、(株)全日茨城 会長の那花さん、総合建物サービス(株) 会長の大野さんという重鎮に囲まれ、ゴルフ以外のプレッシャーの中、どしゃ降りのコンディションでのスタートとなりました。

当然ながら思うようには打てず、苦戦のゴルフでしたが、ショートゲームでごまかしながら、なんとか踏ん張るようなゴルフでした。

諸先輩に声をかけていただきながら、1日を楽しくプレーできました。豊里ゴルフクラブは落ち着いたすばらしい景観のゴルフ場です。ただ、池の配置も絶妙であり、ちょうど入りやすい感じのレイアウト。2個ほど池ポチャをし悔しい思いをしました。

参加予定者の41名がキャンセルもなく全員予定通り参加し、また誰一人リタイヤすることなく完走できたとのこと。水島さんはじめ、事務局の皆様の日頃からのコミュニケーションの賜物ではないかと想像し感服いたします。

優勝ということでハンデキャップが9から6に減ってしまうのは残念ですが、また優勝できるように精進したいと思います。

有意義な楽しい一日を過ごさせていただいたことを感謝します。

また次回宜しくお願い致します。



理事会だより

第2回理事会

- 日 時** 3月26日(木) 14:55～15:37
場 所 茨城県総合福祉会館 4F「中研修室」
出席者 川上会長、石田・大野副会長、塚越・増田・根本(妃)・佐々木・水島・根本(雄)・田中各理事
藤島・川上監事、大山相談役
事務局(小室専務理事、田山)
議 事 (1)第1号議案 令和8年度事業計画(案)について
(2)第2号議案 令和8年度収支予算(案)について
(3)報告事項について
ア 令和7年度事業に係る職務の執行報告
イ 令和8年度主要事業・行事の開催日程について
ウ 賛助会員の退会について
(4)その他



第3回理事会

- 日 時** 5月20日(水) 14:55～15:43
場 所 茨城県総合福祉会館 4F「中研修室」
出席者 川上会長、石田・大野副会長、塚越・根本(妃)・佐々木・水島・根本(雄)・田中各理事
藤島・川上監事、大山相談役
事務局(小室専務理事、田山)
議 事 (1)第1号議案 令和7年度事業報告について
(2)第2号議案 令和7年度収支決算について
(3)第3号議案 理事の辞任に伴う後任の理事の選任について
(4)第4号議案 第52回通常総会招集の決定について
(5)通常総会での報告事項について
(6)第52回通常総会の運営について
(7)第37回優良従業員表彰について
(8)その他



第5回常任理事会

- 日 時** 2月25日(水) 15:00～16:30
場 所 協会 会議室
出席者 川上会長、石田・大野副会長、塚越・増田・佐々木・水島各常任理事
事務局(小室専務理事、田山)
議 事 (1)令和7年度収支関連報告について
(2)特定資産(50周年事業準備引当金)の取崩しについて
(3)令和8年度事業計画(案)について
(4)令和8年度収支予算(案)について
(5)今後の行事・日程等について
(6)正会員の新規入会について
(7)協会創立50周年記念誌について
(8)その他



第6回常任理事会

- 日 時** 7月9日(木) 15:00～16:40
場 所 協会 会議室
出席者 川上会長、石田・大野副会長、塚越・根本・佐々木・水島各常任理事
事務局(小室専務理事、田山)
議 事 (1)各委員会組織の一部変更等について
(2)各委員会の今後の主要事業・日程等について
(3)災害時の船舶を活用した医療提供に係る清掃等業務協定書の締結について
(4)その他



各委員会だより

建物衛生委員会

◇ 第3回委員会

日 時 6月26日(金) 15:00～16:00

場 所 協会 会議室

出席者 石田副会長、水島委員長、大曾根副委員長、
谷田部・高橋・横井・山形・川井各委員
事務局(小室専務理事、田山)

議 事 (1)副委員長候補者の選任について
(2)清掃作業従事者研修指導者講習会(新規・再
講習)の開催について
(3)今後の委員会事業について
(4)その他



広報委員会

◇ 第4回委員会

日 時 7月3日(金) 15:00～15:45

場 所 協会 会議室

出席者 石田副会長、根本委員長、館副委員長、大部・
古市委員
事務局(小室専務理事、田山)

議 事 (1)茨協ニュース(第124号)の発行について
(2)その他



設備保全委員会

◇ 第2回委員会

日 時 7月15日(水) 15:00～16:30

場 所 協会 会議室

出席者 大野副会長、塚越委員長、藤島・薮副委員長、
松田・高田・菅原・佐藤・岩渕各委員
事務局(小室専務理事、田山)

議 事 (1)技術者研修会の開催について
(2)その他



会 員 告 知 板

◇ 入 会 (令和8年4月1日付)

日本ビルシステム(株)

〒310-0851 水戸市千波町1961-1

TEL: 029-291-6046 FAX: 029-291-6047

(株)常陸環境サービス

〒300-0061 土浦市並木1-1-1

TEL: 029-875-7767 FAX: 029-875-7768

◇ 退 会 (令和8年3月31日付)

賛助会員 山崎産業(株) 第二東京営業所



＼私の楽しみ／ はなしの リレー

飽くなき挑戦

株式会社全日荻城
村上 純一

いつもいつも一生懸命仕事をしながら…そうだ！何か趣味を探そう！と思っていたとき、たまたま先輩からのおすすめで海外ドラマ・映画「サンズ・オブ・アナキー」を見ました。作品自体は少々過激な内容ですが、そこに描かれていたハーレーダビッドソンを中心としたバイク文化や仲間との絆、自由を象徴するライフスタイルに強く惹かれ「いつかはHarley-Davidson」という思いも常にあったのもあり、40歳になって大型自動二輪免許の取得に挑戦しました。眺めて思っている事と、実際に行動してやってみるとのでは全然違う…挫折しそうな記憶も…。



初めてのハーレー

しかしながら取得後、得られるものは新鮮なものばかりでした。例えば、信号待ちで道の真ん中のアスファルトに足をついたとき、何とも言えない緊張感と高揚する感覚が生まれたのを覚えています。車では味わえない開放感、目的地へ向かう時間そのものが大きな魅力のひとつです。気付きにくい季節の風の匂い（特に田植え時期から夏が来るぞ！の匂い）・気温の変化（自然を満喫してる感覚）・普段目にも止めない何気ない景色の変化（驚きの絶景スポット発見）などを、肌で、五感で、ダイレクトに感じながら走ることが最高の喜びかなと思います。

40歳を過ぎてから新しいことに挑戦した経験は、年齢に関係なく一歩踏み出せば新しい世界が広がるという自信と、何事にも挑戦する大切さを実感できたことにもつながりました。バイクで過ごす時間は気分転換



二台目のハーレー

になるだけでなく、集中力や判断力の大切さを改めて実感する機会にもなっています。現在はKAWASAKI Z900に乗り険しい道をブンブン走っていますが、責任感や危険予知、計画性の大切さも必要不可欠という点では何か仕事に



も通ずるものも感じます。これからも安全運転・確認を第一にしながら、趣味を通して心身をリフレッシュし、趣味と仕事の両方を充実させていきたいと思います。次は何を挑戦しようかな～。



現在の愛車“KAWASAKI Z900”

今回は、日本設備管理株式会社 今井 喜由 様
にお願いいたします

編集後記

「酷暑日元年」という言葉があるんだとか。

今年の4月に気象庁は最高気温40℃以上の日の名称を「酷暑日」としました。今年の夏も厳しい暑さが予想されます。皆様もその日の暑さに合わせた対策をしっかりと行い、健やかにお過ごしください。

6/12～7/20（日本時間）「サッカーワールドカップ北中米3ヶ国大会」が開催され、スペインが優勝を飾りました。（日本はベスト32という結果でしたね）

今回のワールドカップでは、ベテラン勢の活躍に注目した方も多いのではないのでしょうか。参加48か国全1,248選手の平均年齢は27.5歳でしたが、40代の選手も7人が出場メンバーに名前を連ね、30代後半の選手も大勢が試合で躍動していました。アルゼンチン代表のリオネル・メッシ選手は、38歳357日での最年長ハットトリック。ポルトガルのクリスティアーナ・ロナウド選手は41歳147日でのゴール（歴代2位）。選ばれるだけでもすごいことなのに、試合に出てさらには結果も残すなんてすばらしすぎますよね。

茨城県ビルメンテナンス協会の本年度の運営目標は「技の継承 人の躍動 50年の歩みを力に」です。

この協会の目標・スローガンは、「先人から受け継いだ確かな「技」を未来へと継承し、一人ひとりの「人」が躍動する業界を築く。そして50年の歩みを揺るぎない力として、次代に選ばれ社会に必要とされるビルメンテナンス業の新たな価値創造に挑み続ける」という趣旨によるものです。（川上会長新年あいさつより）

「人」がいなければ始まらない、「技」がなければ続きません。私たちの業界の「技の継承」にもベテランの存在は欠かせません。「技の継承」において、ベテランは「教えること」の他に「引き継ぐこと」を重視し、経験や感覚を言語化して共有することが鍵となります。

「技」は「手」だけでなく「知恵」であり、マニュアルでは学べない「経験知」が重要です。「技の継承」は単なる作業手順の伝達にとどまらず、ベテランが持つ「暗黙知」（感覚的に得られる）を「形式知」（文章やデータで表現しやすい）に変換し、組織全体で共有・発展させることが求められます。

もちろんベテランだけではなく幅広い年代の活躍が大切ではありますが、広報委員会として、今後も「技の継承」に役立つ情報の発信を通じて、業界の未来を支えるため微力ながら努めていきたいと思いをします。

関東ビルサービス株式会社 古市 茂樹



今号の編集者

副会長	石田 篤史 (株)サンアメニティ 茨城支社)
委員長	根本妃美子 (株)暁恒産)
副委員長	舘 由紀夫 (新生ビルテクノ(株) 北関東支店)
委員	大部 浩 (茨城グローブシップ(株))
同	古市 茂樹 (関東ビルサービス(株))

責任者	会長	川上 英則
編集責任者	広報委員長	根本妃美子
発行回数	年3回	
印刷所	有限会社クリエイティブサンエイ	

発行所
茨城県水戸市千波町1918
一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会
TEL 029-305-5111 FAX 029-305-5112
E-mail ibmal@ceres.ocn.ne.jp

<https://www.ibaraki-bma.or.jp/>

今号の表紙

つくば最大級の夏祭り。
神輿やねぶたが練り歩くまつり大パレードなど見どころ満載。
開催日：2026年8月22日(土)・23日(日)